

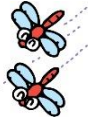
うちどく(家読)通信

～本は ともだち～

第41号

平成30年8月23日発行
当別町教育委員会
当別町子どもの読書活動推進委員会

暑さも一段落して過ごしやすくなってきましたので、ぜひ本に触れてみませんか？
たくさんのお本をご紹介します。



認定こども園当別夢の国幼稚園よりおすすめ絵本

おすすめ絵本（3歳児以上）

「いちにち〇〇」シリーズ
※写真は「いちにちおもちゃ」
作：ふくべ あきひろ 絵：かわしま ななえ

子どもから大人まで大人気の「いちにち〇〇」シリーズ。主人公の男の子が気になっているものに「いちにち」だけなってみると、次々に楽しいことが巻き起こります。この回では、一日さまざまなおもちゃになりきっています。子どもたちはユニークな絵とストーリーが楽しくて、何度も読み聞かせをリクエストし、中には内容を覚えて先生の真似っこをし、お友だちに読み聞かせをしている子もいます。



お片づけが苦手なお子様にも。



おすすめ絵本（2歳児以下）

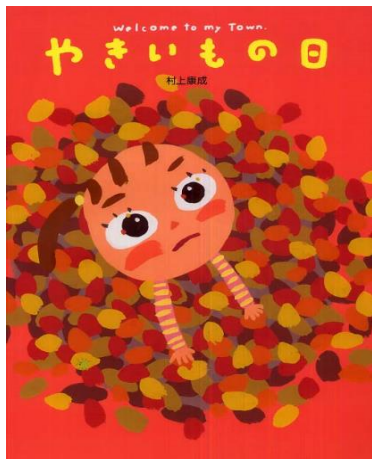
じゅうじゅうじゅう

作：あずみ虫



プレートメニューをフライパンで焼いて作り、お料理が完成するまでが描かれた絵本です。「じゅうじゅうじゅう」のフレーズが乳児にも言いやすく、一緒に声に出して楽しんでいます。お料理が完成すると、今度は喜んで指でつまんでぱくっと食べて楽しんでおり、沢山遊べる1冊です。





幼児向け

なかよしの友だちと、大げんかしてしまった女の子。公園の落ち葉にねころんで、いろいろなことをかんがえて、家にかえってみたら、おじいちゃんがたき火をしています。「じいちゃんのやきいものは、うまいぞー！」けんかあいての女の子も、そこにいて…？自然派絵本作家・村上康成が描く、秋の町のあたたかなひとこま。5歳から。



小学生向け

このカメラで、とってもらったら、父さんが、ぼくを見てくれる気がする。亡くなった父の、こわれたカメラを持ってやってきた男子。『まぼろし写真館』でおこる、ふしぎであたたかいできごと。生きている間に見るものなんて、みんなまぼろしのようなものだ。まぼろし写真館のひろむじいさんの口ぐせです。たとえ見るもの全部がまぼろしでも、みんなに最高の写真をとってあげるのが、ひろむじいさんの仕事です。小学校入学前～小学校低学年向け。

まぼろし写真館



中学生向け

高校教師の敦史は、小学校時代の恩師の依頼で、彼女のかつての教え子六人に会いに行く。六人と先生は二十年前の不幸な事故で繋がっていた。それぞれの空白を手紙で報告する敦史だったが、六人目となかなか会う事ができない（「二十年後の宿題」）。過去の「事件」の真相が、手紙のやりとりで明かされる。感動と驚きに満ちた、書簡形式の連作ミステリ



夏休み大人気の本



自由研究で子どもたちがたくさん借りにきました。



知っているといいかも

